

令和2年10月30日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷲岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

日中も涼しくなり、とても過ごしやすくなってきました。スタッフの皆様には体調に留意し、コロナ予防含めて夏の疲れが出ませんよう自己管理をお願いいたします。

さて、私ども飲食店は食材を仕入れてそれを加工調理してお客様に料理として提供をしています。その料理の美味しさは8割が仕入れ食材で決まると言われています。つまりどんな美味しいものを作ろうと思っても食材自身が悪ければ「美味しくない」ものしか提供できないというわけです。

もちろんいい食材は値段が高く求めにくいということがあります。私は過日に阪急百貨店梅田本店の催事で提供する栗ご飯の栗を丹波篠山まで行って買い付けてきました。

そこでは普段は店頭で1kg2000円くらいの良質の栗が1300円で仕入れる事が出来ました。お客様にも上質の栗ご飯を提供でき、私どもの会社も仕入れを安くする事が出来ました。また、その時に食べたランチのご飯が美味しくて篠山産のコシヒカリも仕入れをし、栗ご飯に使用しました。

百貨店担当バイヤーの方にも喜んでいただき、まさに「利は元にある」を体現できた気がしました。

本店の林田料理長も早朝出勤前に地元の茨木市にある卸売市場や大阪木津市場で安くてより良い食材を買い付けに行っていたでいます。小さな努力とこだわりがお客様には必ず伝わります。

つまり毎日同じ業者から同じ商品を買う事は提供する物もマンネリとなり、いい商品を新たに提供する事が出来なくなります。昨日よりもいいものを提供するためには日々毎日を新しくし、もっといい食材をしっかりと見極めいい仕入れをする事が必要です。

私たちのビジネスはお客様の「感動」が評価基準です。お客様が感動するような美味しい食材、珍しい食材をしっかりと走り回って探していきましょう。今はコロナ禍のために売り上げがあげにくい現状です。このような逆風の中で無理やりに「花」を咲かせるのではなく「根」を深く深く張っていくことに注力します。そうすれば今は無理でも来年、再来年には必ず美しい花が咲きます。私はこれが商売の原理原則だと確信しています。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々